

「新トップダウン経営」簡易診断シート

～トップのやりたいことがバンバンできる組織を作るための、30の質問～

- 基本情報 ①従業員数 (5名以下 6～10名 10～30名 30名以上)
 ②拠点の数 (1拠点、2拠点 3拠点以上)
 ③管理職の数 (5名以下 6～10名 10～30名 30名以上)

非常に当てはまる... 5 やや当てはまる... 4 普通... 3
 あまり当てはまらない... 2 全く当てはまらない... 1

1	業務のフローチャートが頭に入っていて、他人の業務について理解している。	
2	ホンネとタテマエがない会社である。	
3	1分間で自社の価値を伝える自社PRができる。	
4	部下からの意見、提案を活用している。	
5	成長社会と成熟社会の違いを中学生にも分かりやすく説明できる。	
6	自社の目指すべき姿(ビジョン)を中学生にもわかりやすく1分間で話せる。	
7	あなたの部下もあるべき姿(ビジョン)を中学生にもわかりやすく1分間で話せる。	
8	組織間で上下関係がない会社である。	
9	ビジョン実現ために社員がやるべき事(ミッション)を中学生にもわかりやすく1分間で話せる。	
10	あなたの部下もやるべき事(ミッション)を中学生にもわかりやすく1分間で話せる。	
11	自分の前工程は何かを知っている。	
12	自分の前工程に対して、どのような貢献をすればよいか分かっていて、実践している。	
13	何でも安心して話せる職場である。	
14	仕事量と残業時間が比例している。	
15	自分の会社の組織図を書くことができる。	
16	その組織図に顧客を書き入れることができる。	
17	業務の進捗状況を“見える化”している。	
18	自分の後工程は何かを知っている	
19	自分の後工程に対して、どのような貢献をすればよいか分かっていて、実践している。	
20	過去の成功体験にこだわらない組織である。	
21	「社員ファースト、顧客セカンド」の意味を中学生にもわかりやすく1分間で話せる。	
22	日頃の業務でヒヤリ・ハットしたことを共有し合っている。	
23	相談する機会や場がある。	
24	社員が守らねばいけないこと(行動指針)を中学生にもわかりやすく1分間で話せる。	
25	仕事の会話の中に「オウム返し」を取り入れている。	
26	仕事の会話の中で「ありがとうございます」を頻繁に言っている。	
27	日頃の業務でお客様に小さくでも喜んで頂いたことを共有し合っている。	
28	5Sについて説明できる。実践できている。	
29	会社の備品・消耗品は会社の財産であるという意識を持っている。	
30	競合他社との違いを1分間で話せる。	
		0

お名前

メールアドレス